

# さわやか

2022年7月  
第93号



さわやかハウス利用者様。七夕の願い事がかないますように...



老人保健施設さわやか荘  
介護老人福祉施設さわやかホーム  
さわやか荘通所リハビリテーション  
さわやか荘デイサービスセンター  
さわやか荘定期巡回随時対応型訪問介護看護

さわやか荘訪問介護ステーション  
さわやか荘在宅介護支援センター  
グループホームさわやかハウス  
さわやか荘訪問看護ステーション

令和4年度 さわやか介護 行動スローガン

進めます LIFEと意識を高めた感染予防 目指そう福祉の五つ星★



# 新たな基本行動計画に沿って **一歩ずつ着実に** 歩みをすすめます

今年1月より、老人保健施設さわやか荘は長年の目標でありました「超強化型老健(以下参照)」として運営しています。全職員のケアのレベルアップが実を結んだことを喜び、ご支援下さった利用者様、ご家族様、地域の皆様方には感謝を申し上げます。

## 本年度の主な基本行動計画

### すべての事業所

科学的介護情報システム(LIFE※)を活用した**科学的に自立支援等の効果が裏付けられた介護**を推進します。

### 老人保健施設

「超強化型老健」の安定的な運営を目指します。  
登録**喀痰吸引等事業者**(喀痰吸引等の医療ケアを介護職員が行う)に登録し、安全で安心できるサービス提供を目指します。

### すべての職員

パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント等**あらゆるハラスメントの防止**を推進します。

※LIFEとは、利用者様が元気に過ごせるように、介護に関するデータを厚生労働省に提出して、解析されたデータを活用して介護を行う仕組みの事です。

## 老人保健施設さわやか荘は

# 超強化型老健に

### 平成25年

- 1月に在宅復帰推進委員会を発足  
(老人保健施設に「在宅復帰機能を加える方法を考える会」としてスタート)
- 1月31日、利用者様がご自宅に帰る(さわやか荘初の在宅復帰)
- ショートステイ枠4床で運営  
(それまでショートステイは、入院等で空いた部屋を利用)

### 平成26年

4月～在宅復帰利用者増加により  
ショートステイ枠4床⇒6床に

### 平成27年

6月～加算型老健に

### 平成30年

10月～在宅強化型老健に

### 令和4年

**1月～超強化型老健に**



老人保健施設は5つに区分されます

## 在宅復帰するまでの流れ

入所(病院、在宅より)

入所前後訪問指導(入所後1週間以内)  
住宅環境確認・ニーズの選定

退所前訪問指導(入所後1～2ヶ月の間)  
本人同行動作確認

外出・外泊練習

退所(在宅復帰)

退所後訪問指導(退所後1ヶ月)



退所式



退所式



訪問指導の様子



	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
在宅復帰者数(名)	48	44	34	30	42
在宅復帰率(%)	61.2	75.2	54.3	48.9	61.3



貸借対照表		
資産の部	流動資産	371,276,454
	現金預金	249,505,980
	未収金等	121,770,474
	固定資産	1,452,979,489
	基本財産	1,115,813,887
	土地	364,198,727
	建物・建物附属設備	751,615,160
	その他の固定資産	337,165,602
	土地	38,494,103
	建物・建物附属設備	24,352,672
	構築物	4,054,964
	機械及び装置	1,857,796
	車輛運搬具	3,289,689
	器具及び備品	23,137,581
	有形リース資産	10,663,620
	移行時特別積立資産	13,115,569
	施設整備特別積立資産	170,500,000
	修繕費積立資産	20,000,000
	備品等購入積立資産	22,500,000
	投資有価証券	1,000
その他の固定資産	5,198,608	
資産の部合計	1,824,255,943	
負債の部	流動負債	102,882,351
	事業未払金等	69,236,883
	賞与引当金	33,645,468
	固定負債	9,170,322
	リース債務	8,781,492
	退職給付引当金	88,830
	役員退職慰労引当金	300,000
負債の部合計	112,052,673	
純資産の部	基本金	237,152,123
	国庫補助金等特別積立金	488,111,522
	その他の積立金	226,115,569
	次期繰越活動増減差額	760,824,056
	(うち当期活動増減差額)	△26,870,309
	純資産の部合計	1,712,203,270
負債及び純資産の部合計	1,824,255,943	

事業活動計算書			
サービス活動増減の部	収益	介護保険・医療事業収益	804,527,462
		経常経費寄附金収益	200,000
		サービス活動収益計	804,727,462
	費用	人件費	593,733,353
		事業費	117,632,784
		事務費	80,592,547
		利用者負担軽減額	2,732,410
		減価償却費	59,532,582
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△20,704,078
		サービス活動費用計	833,519,598
サービス活動増減差額	△28,792,136		
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	434,806
		受取利息配当金収益	110,959
		その他のサービス活動外収益等	4,916,102
	費用	サービス活動外収益計	5,461,867
		支払利息	790,356
		その他のサービス活動外費用	2,711,478
サービス活動外費用計	3,501,834		
サービス活動外増減差額	1,960,033		
経常増減差額	△26,832,103		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	4,373,000
		事業区分間繰入金収益	1,200,000
		特別収益計	5,573,000
	費用	固定資産売却損・処分損	38,206
		国庫補助金等特別積立金積立額	4,373,000
		事業区分間繰入金費用	1,200,000
特別費用計	5,611,206		
特別増減差額	△38,206		
当期活動増減差額	△26,870,309		
前期繰越活動増減差額	787,694,110		
当期末繰越活動増減差額	760,823,801		
その他の積立金取崩額	255		
次期繰越活動増減差額	760,824,056		

(決算書の詳細はホームページからダウンロードできます)

# 老人保健施設さわやか荘

利用者様の「できる力」を伸ばすことで  
 自立支援につなげます

## 制作



鯉のぼりの壁飾りを作りました



## 散歩



## ドライブ

久しぶりの外出



## おやつ作り

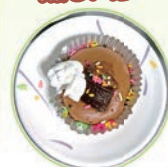


美味しかったよ



車窓から大串公園をながめました

## チョコレート蒸パン



コロナ禍という環境ですが、四季折々のレクリエーションやおやつ等を提供し、楽しんでいただいています。



コロナ禍もみんなで力を合わせてワンチーム

# グループホームさわやかハウス

七夕の願いごと

久々にお化粧しました

母の日



若返ったかしら？

女性利用者様にメイクをしました。久しぶりのお化粧に、照れながらも喜ばれていました。



元気で過ごせますように

明るく笑って過ごせますように



健康で過ごせますように



父の日



マグロ巻

男性利用者様の好物を召し上がっていただきお祝いをしました。



わしの好きなマグロやおいしいわ



おいしいものが食べられますように



足が良くなりますように

活動意欲を上げ、気分転換をしながら楽しめるように工夫しています。

一人一人の笑顔を大切に！ゆとりある優しい介護を届けます！

# 介護老人福祉施設さわやかホーム

ドライブin津田町

七夕会

母の日



北山方向から撮影



車窓からきれいな津田の海を見ました

元気に過ごしてくださいね

歌ったり、短冊に願いを込めました。



利用者様が少しでも気分転換できるような様々なレクリエーションを行っています。



ケーキバイキング



どれにしようか迷うな～！！



できる喜びをあなたと共に。一步踏み出す自信を支えます!!

# 通所リハビリテーション

## リハビリの様子



リハビリをして足腰を鍛えます!



## 苗植え

美味しくなれ~!

ミニトマト



ゴーヤ・ヘチマ

## 水墨画・書道・制作



ぎつまいも



七夕飾り作ってます!

## おやつ作り



ベビーカステラ

やる気を引き出すリハビリ、元気になるレクリエーションを提供し、楽しく通える環境作りに努めています。

# デイサービス

在宅生活を応援!愛情ある機能訓練で笑顔とやる気を引き出します!

## 花の写生

利用者様から要望があった写生に挑戦。春の花を題材にしました。



## 下肢のトレーニング

主に下肢筋力を強くする運動機器があり、自分で選びマイペースで頑張っています。



## 花の植え替え

マリーゴールドを植えました。



## 5月のおやつ作り

柏餅を作りました。葉っぱは職員が取ってきたもの。あんこたっぷりでおしかったですね!



利用者様の「やってみたい」ことや季節を感じられるレクリエーションを取り入れています。



# さわやか介護事業所の食事をご紹介します

～ デイサービス、デイケアを利用しておいしい食事を召し上がってみませんか ～

さわやか介護事業所では管理栄養士、厨房スタッフ一同『心も体も健やかに』をモットーに食事提供を心がけています。

- \*管理栄養士による栄養バランスのとれた食事
- \*旬の食材を取り入れた季節感のある食事
- \*イベントに合わせたメニューを楽しむ食事

## 行事食&イベント食

日々の暮らしの中にも小さな変化を感じていただけるよう、幼いころから慣れ親しんできた四季の催事を食事に取り入れています。

### ～ある1週間の献立(昼食)～

月	おにぎり かけうどん 鶏天と芋天 酢みそ和え フルーツカクテル
火	*松花堂弁当* 赤飯・ぶりの照り焼き 炊き合わせ・大根なます 錦糸卵のしんじょう・春巻 ほうれん草のフリユ・赤だし フルーツ盛り合わせ
水	ご 飯 チキン南蛮 なすとさつま揚げの煮物 白菜の和風サラダ 玉子スープ 桃ゼリー
木	散らし寿司 筑前煮 レタスサラダ みそ汁 バナナ
金	ご 飯 天ぷら盛り合わせ 根菜の煮物 きゅうりの酢の物 みそ汁 オレンジ
土	ご 飯 ひじき入り豆腐ハンバーグ 野菜きんぴら マツとササミの和風サラダ みそ汁 すいか
日	ご 飯 肉じゃが 冬瓜とえびの煮物 ミモザサラダ みそ汁 フルーツ



元日の昼食  
巻き寿司と  
おせち料理

### 土用の丑の日(うな丼)



### 節分(巻き寿司)



毎月行われるデザートバイキング



大人気にぎり寿司バイキング

## 低栄養を予防し「食べる」を支えます

利用者様一人ひとりに見合った食形態や摂取エネルギーを多職種と検討しています。食欲がなく、摂取量が少なくなってきた場合は状況に応じて栄養補助食品や嗜好品の提供なども行います。

また、落ち着いた雰囲気ですぐに食事ができるよう食事環境にも配慮しています。

# さわやか介護事業所「食の自立推進室」の取り組みを紹介します

高齢者にとって、食べることは楽しみのひとつではないでしょうか。

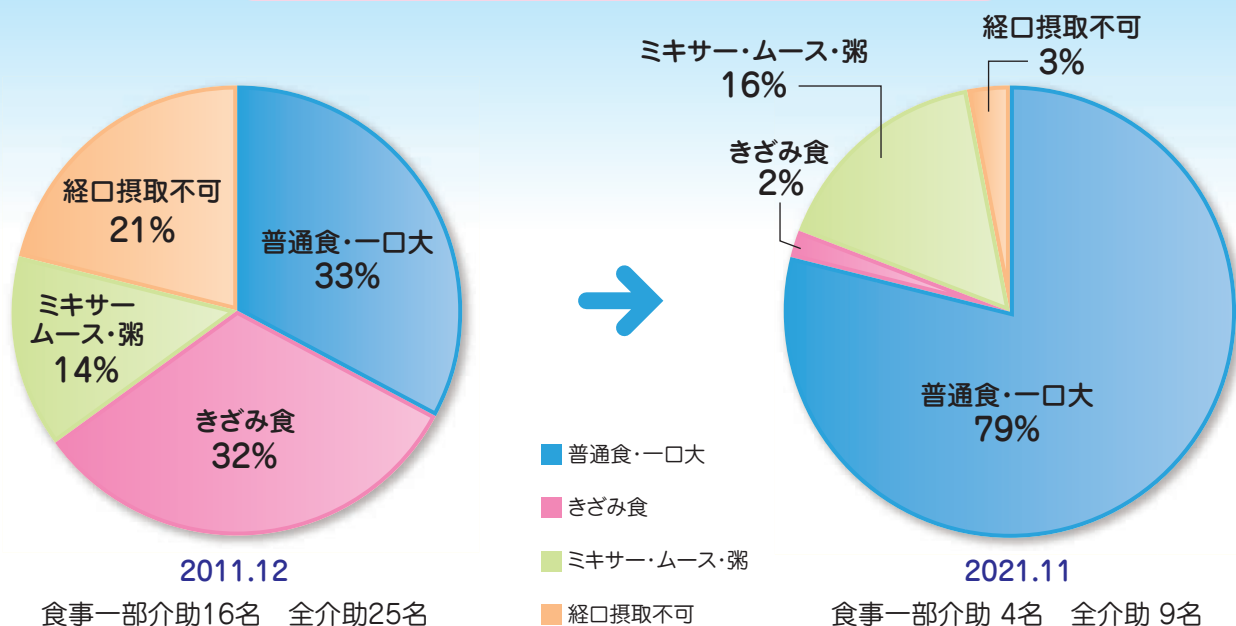
食の自立推進室は『人生の最期まで皆と同じものを食べる』を目標に掲げ、10年前に発足しました。全ての事業所の代表職員で構成されており、毎月各事業部から下記の①～⑤の取り組み成果を報告し、実施の工夫などの内容を全事業部で共有しています。

- ① 覚醒の改善(食事時の良好な覚醒)
- ② 姿勢改善(食事時の椅子への座り替え)
- ③ 水分摂取量の向上(1日に必要な水分量の確保)
- ④ 排泄改善(下剤を減らした自然排便)
- ⑤ おむつゼロの取り組み



4か月に1回、利用者様の「食事・排泄・動作状況」を調査し、表にまとめて状態の変化を客観的にみられるようにしています。取り組みをはじめた10年前には、食事量が低下した利用者様に対して普通食→きざみ食やミキサー食への変更を行い、食欲や食べる能力の低下を招いていました。推進室発足後は利用者様それぞれの食形態を見直し、下記のグラフのように普通食を食べられる方が随分と増えています。また、車いすのまま食事をするのではなく、良い姿勢で食事を楽しめるよう、椅子に座り替える利用者様も増えています。

## 老人保健施設利用者様の食形態の変化



高齢者の食事が食べられなくなる原因には様々な要因が関与していて、飲み込み部分のみにとらわれず「心身の医学的視点」「摂食嚥下の機能的視点」「姿勢・活動的視点」「摂食状況・食物形態・栄養的視点」の包括的な捉え方が重要だと実感しています。

現在「口から食べるバランスチャート」の活用や今年度は特に食事介助技術の向上に取り組むこととしており、病院や家庭で普通の食事が食べられなくなった利用者様を一時的に受け入れて、改善に導けるそんな施設になりたいと思います。



食の自立推進室室長 金藤



# さわやか介護事業所開設24周年



さわやか介護事業所が平成10年5月に開設してから24年を迎えました。これを記念して、5月25日に在職・勤続職員表彰式を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、表彰年数に分かれて行われました。

## 永年勤続表彰

〔20年〕 10名	穴田 高田 猪塚 高田 竹田 角田 松岡 三木 宮城 三好
〔15年〕 11名	石塚 大道 大村 岡本 金地 金藤 川崎 鈴木 新田 長谷川 松岡
〔10年〕 3名	京極 多田 森
〔5年〕 8名	今川 佐藤 田口 多田 西本 松岡 松本 横井



令和3年度  
ボランティア活動、厚志等  
ありがとうございました

- 香川県健康福祉部長寿社会対策課様
- 篠原純子様
- 村上 豊様

(五十音順)

## 令和3年度 苦情受け付け件数7件

利用者、ご家族の皆さまから令和3年度にさわやか介護事業所に寄せられた苦情・要望は全体で7件でした。

苦情・要望の内容としては、接遇に関すること3件、サービス提供の仕方（介助方法等）について1件、連絡・説明不足によるもの2件、社用車の運転について1件でした。

これらの苦情・要望につきましては誠にに対応し、改善に努めています。これからも苦情・要望等ありましたら、各事業所に設置してあります苦情受付箱を活用いただいたり、職員に直接電話や口頭でお聞かせ下さい。

## 老人保健施設 医師紹介



丸山保夫 先生

新しく就任しました  
よろしくお祈りします

## 新人職員紹介



上池 夏樹  
介護職員



和田 小百合  
介護職員

よろしくお祈りします



このたび公益財団法人JKA様の補助事業で、介護老人福祉施設さわやかホームに空気清浄機と発電機を購入させていただきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご利用者様の居住スペースに空気清浄機を設置しています。公益財団法人JKA様をはじめ、ご協力いただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

## 競輪補助事業完了のお知らせ